

平成 16 年 11 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社エス・サイエンス
代表者名 代表取締役社長 品田守敏
(コ - ド番号 5721 東・大・名証第一部)
問合せ先 常務取締役 太田洋三
(TEL 03 - 3216 - 6431)

平成 17 年 3 月期中間 (連結・個別) 業績予想の修正及び
通期 (連結・個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 28 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期中間 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日) の業績予想 (個別) 及び、平成 16 年 9 月 9 日に業績予想の修正で発表した平成 17 年 3 月期中間 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日) の業績予想 (連結) を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(1) 個別業績

(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,540	305	250
今 回 修 正 予 想 (B)	1,386	272	229
増 減 額 (B - A)	154	33	21
増 減 率 (%)	10.0	10.8	8.4
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 9 月期)	1,172	1,360	2,041

(2) 連結業績

(単位 : 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,540	280	215
今 回 修 正 予 想 (B)	1,386	379	387
増 減 額 (B - A)	154	99	172
増 減 率 (%)	10.0	35.3	80.0
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 9 月期)	1,172	1,371	2,052

2.平成 17 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日 ～ 平成 17 年 3 月 31 日）

（1）個別業績

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想（A）	5,980	35	5
今 回 修 正 予 想（B）	3,480	815	775
増 減 額（B - A）	2,500	780	770
増 減 率（％）	41.8	2,228.5	15,400.0
（ご参考） 前期実績（平成 16 年 3 月期）	2,430	3,039	9,341

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 2 円 88 銭

（2）連結業績

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想（A）	7,120	45	60
今 回 修 正 予 想（B）	4,620	1,000	1,065
増 減 額（B - A）	2,500	955	1,005
増 減 率（％）	35.1	2,122.2	1,675.0
（ご参考） 前期実績（平成 16 年 3 月期）	2,430	4,357	9,449

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 3 円 95 銭

3.業績予想の修正

（中間連結）

当社の持分法適用会社である株式会社修学社（持株比率 20.5％）は、当中間期において不採算教室の閉鎖・統廃合、採算教室の拡張移転・増床などの施策を講じ業績の回復をめざしたものの、当中間期の業績は当初見込み 13 百万円の中間純利益に対し 358 百万円の損失計上となりました。

また、同社は当中間期において新株予約権を発行していることから、当社としても追加取得をしているものの、持株比率ダウンによる調整等も加算されたことにより、中間純損失が増加したための修正であります。

（通期個別・連結）

通期の予想につきましては、環境事業は今年度内の事業契約となりましても、売上及び利益計上が来期になるものと予想され、また金属微粒子事業及びその他の事業についても売上計上はなるものの、今年度内の大幅な増加が見込めない為に、通期の業績予想を大幅に修正いたしました。

以 上